

発達障がい者支援施策について

保健・疾病対策課

1 目 的

発達障がいの早期発見・診断の体制を整備するとともに、支援に携わる人材の育成や支援関係者間の情報共有と連携体制の構築により、発達障がいのある人が、乳幼児期から成人期まで全てのライフステージにおいて切れ目のない一貫した支援が受けられる体制づくりを推進する。

2 実施状況

目指すべき姿	平成 28 年度の取組	平成 29 年度の取組状況 及び今後の予定
① 全般的分野の専門家の配置		
<ul style="list-style-type: none"> 圏域に 1 人以上のサポート・マネージャー（サポマネ）が配置され、全年代・分野を通した一貫性のある支援ができるようにする サポマネの活動を支援する各領域の専門家をアドバイザーに位置付ける <p>●目標：サポマネを 10 圏域に配置</p>	<ul style="list-style-type: none"> 10 圏域への配置の継続 サポマネ連絡会議を開催（計 12 回） 新たにサポマネを養成（上小・木曽圏域の人員交代に伴う養成） 	<ul style="list-style-type: none"> 10 圏域への配置を継続 サポマネ連絡会議を開催（H29. 6. 7 現在 2 回開催）
② 情報共有のための環境整備		
<p>●目標：全市町村で個別支援ノートの活用が行われるようにする（H29 まで：長野県障害者プラン 2012）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 市町村サポートコーチによる個別支援ノートの普及を継続 「わたしの成長・発達手帳」普及説明会開催（計 2 回） 	<ul style="list-style-type: none"> 市町村サポートコーチによる普及の継続 「わたしの成長・発達手帳」普及説明会を開催予定 <p>●H29 目標：77 市町村活用</p>
③ 専門的な支援技術の強化		
<p>●目標：全市町村で 1 歳半や 3 歳児の健診の際に M-CHAT を活用するようにする（H29 まで：長野県障害者プラン 2012）</p> <ul style="list-style-type: none"> 他の年代におけるアセスメント等も活用が進み、情報共有ファイルを通して情報が共有できるようにする 	<ul style="list-style-type: none"> 発達障がい早期発見・早期支援研修会を開催 発達障がい家族支援研修会、発達障がい就労支援研修会を開催 <p>●H28 目標：M-CHAT 導入 64 市町村 → 51 市町村で導入</p>	<ul style="list-style-type: none"> 発達障がい家族支援研修会、発達障がい就労支援研修会を開催予定 <p>●H29 目標：M-CHAT 導入 77 市町村</p>
④ 社会の理解と協力を促すための普及啓発		
<ul style="list-style-type: none"> 発達障がい者サポーターを養成し、身近な地域で特性を正しく理解して見守ることができる県民を増やす <p>●目標：サポーター養成 1 万人（H29 まで：長野県障害者プラン 2012）</p>	<ul style="list-style-type: none"> サポーター養成講座の継続 ●H28 目標：延べ 9,000 人養成 → 延べ 7,884 人（H29. 3 末現在） 短縮版の作成 自閉症啓発デー及び発達障害啓発週間でのイベント開催（H28. 4） 	<ul style="list-style-type: none"> サポーター養成講座の継続 ●H29 目標：延べ 10,000 人養成 → 延べ 8,065 人（H29. 5 現在） 短縮版の作成・活用 自閉症啓発デー及び発達障害啓発週間でのイベント開催（H29. 4）
<ul style="list-style-type: none"> ペアレント・メンターを養成し、発達障がいのある子どもやその可能性がある子どもの親が、発達障がいのある子どもの育児経験がある家族の体験を聞いたり、相談ができる体制を各圏域に整備する 	<ul style="list-style-type: none"> ペアレント・メンターの派遣を継続（H29. 3 末現在 20 回 46 人派遣、延べ 93 人参加） ペアレント・メンター養成の継続（H29. 3 末現在 延べ 100 人養成） 	<ul style="list-style-type: none"> ペアレント・メンターの派遣を継続 ペアレント・メンターフォローアップ研修の開催（8～10 月予定）
⑤ 発達障がい診療の体制整備		
<ul style="list-style-type: none"> 圏域ごとに行う発達障がい診療地域連絡会を通して発達障がい診療に取り組む医療機関を増やし、身近な地域で医療的な支援を受けやすくする <p>●目標：全圏域で連絡会が定着し定期的に開催されるようにする（H26 まで）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 発達障がい診療地域連携病院連絡会にて、H28 開催方針を周知 地域連絡会開催を継続 発達障がい診療医研修を開催（医師 70 人参加） 	<ul style="list-style-type: none"> 発達障がい診療地域連携病院連絡会にて、H29 開催方針を周知 地域連絡会開催を継続 発達障がい診療医向上を開催（H29. 9. 24 松本市）